

主な仕様

制御回路仕様

C P U: Intel Atom E3827  
(Dual Core 1.75GHz)  
メモ リ: 2GB DDR3L-1333  
内部ストレージ: 30GB  
O S: Microsoft Windows 10  
IoT Enterprise 2016 LTSC

Ethernet仕様

通信規格: IEEE 802.3u  
伝送種類: 10BASE-T / 100BASE-TX  
伝送速度: 10, 100Mbps  
(Auto Negotiation機能付き)  
制御手順: TCP/IP、Modbus/TCP、SLMP、HTTP  
伝送ケーブル: 10BASE-T (STPケーブル カテゴリ5)  
100BASE-TX (STPケーブル カテゴリ5e)  
セグメント最大長: 100m  
状態表示ランプ: ACT、LNK  
IPアドレス (工場出荷時設定): 192.168.0.1

USB仕様

通信規格: USB 2.0  
ポート数: 2  
伝送距離: 5m以下  
給電能力: 5V DC ±10%、500mA (最大)

HDMI仕様

解像度 (最大): 1920×1080  
フレームレート: 60Hz  
伝送距離: 5m以下  
適用ケーブル: 標準 (スタンダード) HDMIケーブル

設置仕様

消費電力: 約18W  
使用温度範囲: -10 ~ +50℃  
使用湿度範囲: 30 ~ 90%RH (結露しないこと)  
使用周囲雰囲気: 腐食性ガス、ひどい塵埃のないこと  
取付: DINレール取付  
質量: 約400g

表示器機能

- 同時起動表示器数: 8台
- 画面サイズ:  
VGA (640×480)、SVGA (800×600)、  
XGA (1024×768)、SXGA (1280×1024)、  
HD (1280×720)、FHD (1920×1080)、任意
- 最大表示画面数:  
1024画面 (表示器8台分の合計)
- 最大表示部品数:  
1024点 (1表示画面あたり)
- 表示部品:  
・基本図形 直線、四角形、円 (楕円)、画像  
・文字列 (固定・可変)  
・ランプスイッチ (ビット・ワード)  
・データ表示  
・ゲージ  
・画面表示枠  
・画面切替スイッチ

下位通信機能

- Modbus/TCPマスタ  
R3、R7などのリモートI/Oと接続し、I/Oの拡張と離れた測定箇所のデータを一括して扱うことができます。
- 接続機器 (Modbusスレーブ)  
・R3-NE1

- ・R5-NE1
- ・R6-NE2
- ・R7Eシリーズ
- ・72EM2-M4
- ・DL8
- ・TR30
- ・DL30
- ・横河電機製 FA-M3 (F3SP71-4S)

■SLMPクライアント

三菱電機シーケンサMELSECのSLMP対応CPUユニットと接続し、I/Oの拡張ができます。また、離れた測定箇所のデータを一括して扱うことができます。

●接続機器 (SLMP)

- ・MELSEC iQ-Rシリーズ
- ・MELSEC iQ-Fシリーズ
- ・MELSEC Qシリーズ

●接続台数 (スレーブ数)

コネクション数32個 (Modbus/TCP、SLMPから選択)

簡易Webサーバ

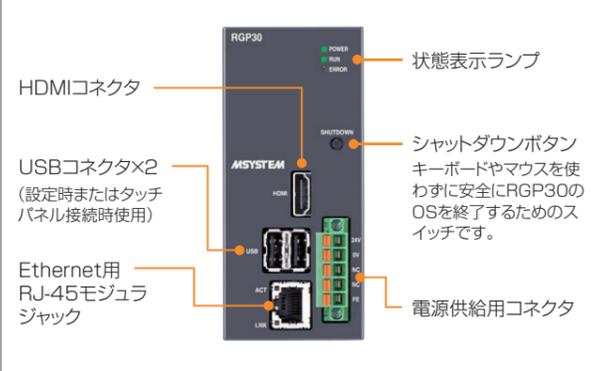
本器がWebサーバとなり、ブラウザを用いて表示器機能を実現できます。

●動作検証済み端末、ブラウザ

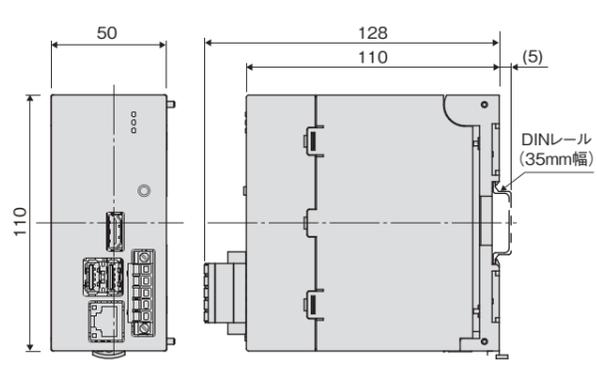
- ・iPad、iPhone (iOS 11):  
Safari
- ・Androidタブレット (Android 8.0):  
Chrome 68.0.3440.91
- ・Windows PC (Windows 7、8.1、10):  
Internet Explorer 11  
Microsoft Edge 42.17134.1.0  
Firefox 62.0.2  
Chrome 69.0.3497.100

●接続台数: 8台

●前面パネル



●外形寸法図 (単位: mm)



ユーザ登録 (無料) をしていただくと「ファームウェアのバージョンアップ情報」をEメールでお知らせします。 [www8.m-system.co.jp/koho/UserRegistration/](http://www8.m-system.co.jp/koho/UserRegistration/)

●記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

●ご注文・ご使用に際しては、最新の「仕様書」および下記 URL より「ご注文に際して」を必ずご確認ください。  
[www.m-system.co.jp/info\\_order/index.html](http://www.m-system.co.jp/info_order/index.html)

●本製品のうち、外国為替および外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物 (又は技術) に該当するものの輸出 (又は非居住者に提供) にあたっては、同法に基づく輸出許可、承認 (又は役務取引許可) が必要になります。

エム・システム技研製品のご注文や価格につきましては、下記までご連絡ください。

代理店



ホットライン  
0120-18-6321  
カスタマセンター  
06-6659-8200 FAX 06-6659-8510

●ホームページ: [www.m-system.co.jp](http://www.m-system.co.jp)

●Eメール: [hotline@m-system.co.jp](mailto:hotline@m-system.co.jp)

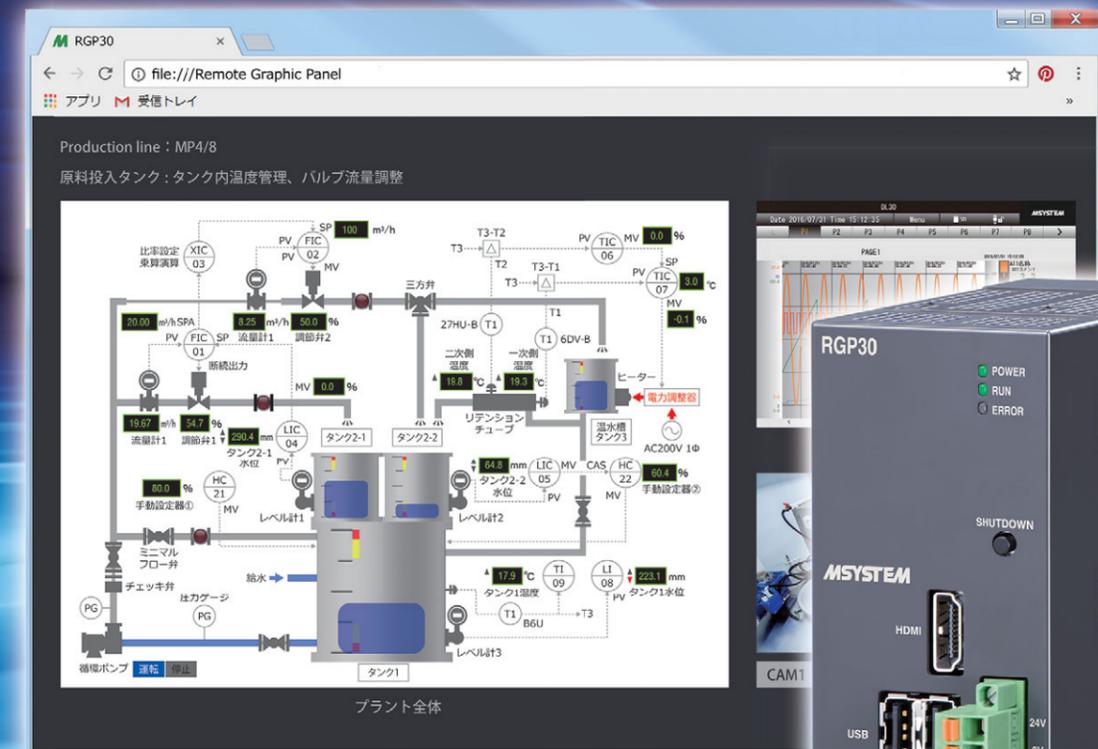
本社・カスタマセンター 〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目2番55号 TEL (06) 6659-8200 FAX (06) 6659-8510  
関東支店 〒108-0014 東京都港区芝4丁目2番3号 (NMF芝ビル1F) TEL (03) 3456-6400 FAX (03) 3456-6401  
中部支店 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目7番34号 (ステージ錦3F) TEL (052) 202-1650 FAX (052) 202-1651  
関西支店 〒541-0044 大阪市中央区伏見町4丁目4番9号 (淀屋橋東洋ビル8F) TEL (06) 6223-0040 FAX (06) 6223-0041

リモートGP®

# リモートグラフィックパネル リモートGP®

見える化の  
自由化を  
推進します。

## IoT機器を有効利用する 表示部を持たない新時代の表示器です!



リモートグラフィックパネル 形式: RGP30 新製品  
リモートGP® 基本価格: 165,000円

スイッチ、ランプ、メータなどのグラフィック表示とIoT機器の表示画面を同一画面上に編集して表示できます。

HDMIポート<sup>(※1)</sup>を装備しているためコストパフォーマンスに優れた市販の大形パネルやタッチパネルなどを利用できます。

(※1) High-Definition Multimedia Interface (高精細度マルチメディアインタフェース)



廃形しません!! 電子パーツが廃止になった場合でも設計変更に対応いたします。  
ただし、代替の電子パーツを入手できない、あるいはリピートオーダーが見込めない場合などは廃形することがあります。

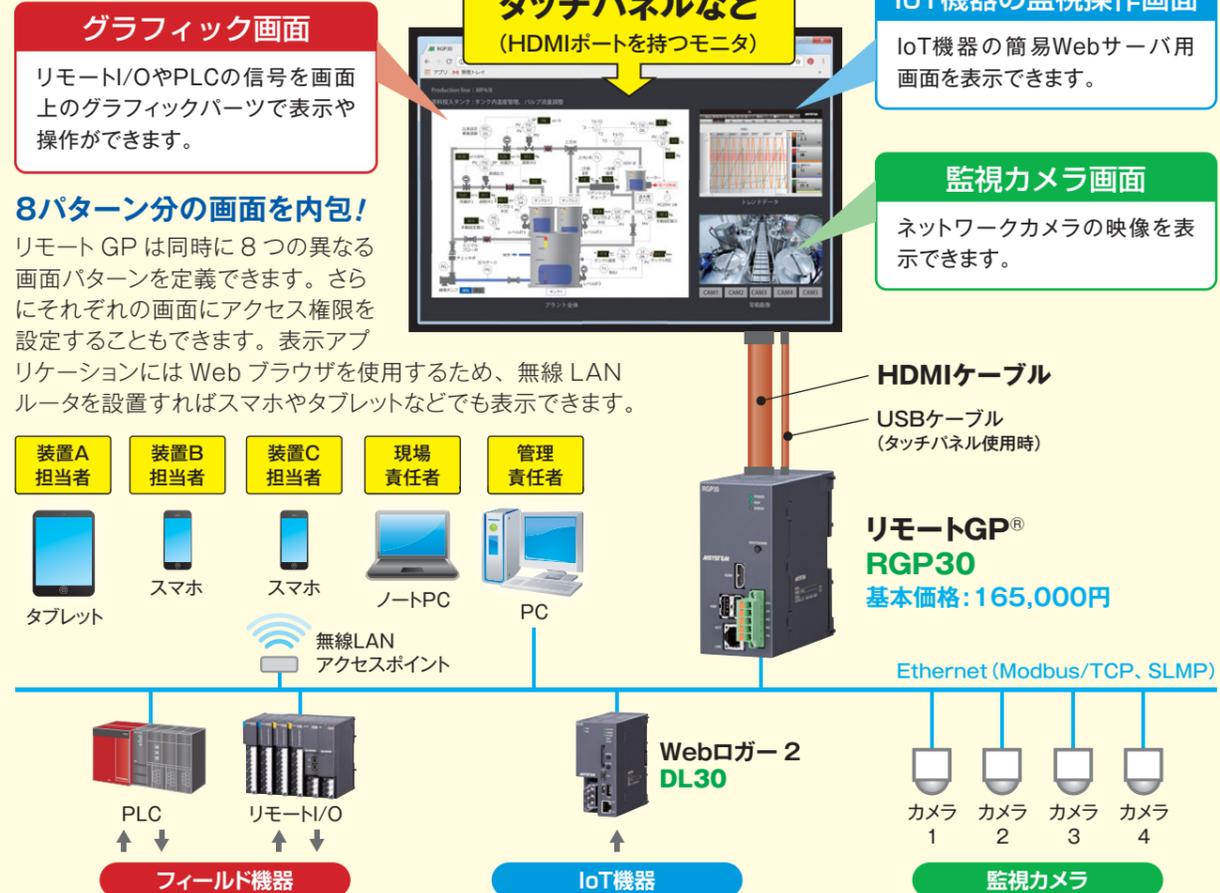
株式会社 エム・システム技研  
Visit our website! [www.m-system.co.jp](http://www.m-system.co.jp)

# IoT機器の通信機能や表示機能を

# 有効活用するオープンな表示器です!

通信ネットワークを通じて情報の表示・操作だけを行う表示部を持たない表示器です。

## システム構成



## オープン仕様だから様々な機器が つながる! 使える!

| モニタ画面は   | 入出力機器は   | IoT機器は   | 監視カメラは                         |
|--|--|--|--------------------------------|
| <p>モニタパネルの場合<br/>HDMIポートがあればOK!</p> <p>PCまたはモバイルの場合<br/>ブラウザが立ち上げればOK!</p> | <p>Modbus/TCP通信機能<br/>SLMP通信機能があればOK!</p>  | <p>簡易Webサーバ機能が<br/>あればOK!</p>  | <p>Ethernet通信が<br/>できればOK!</p> |
|  | <p>PLC</p> <p>リモートI/O R3シリーズ</p> <p>リモートI/O R7シリーズ</p> <p>サードパーティの入出力機器 (*2)</p> | <p>Webロガー2 DL30</p> <p>タブレットレコーダ TR30</p> <p>データマル DL8</p> <p>サードパーティのIoT機器 (*2)</p> |                                |

(\*2) サードパーティの機器との接続についてはお問合せください。

## グラフィック画面・作画機能

グラフィックは、背景画の上にランプやスイッチなどのパーツを貼付ける形で作成します。それぞれのパーツはプロパティで機能やサイズ、色、フォントを指定でき様々なバリエーションを作成できます。

パーツボックス: テキストリスト, タンク, メータ, リニアゲージ, 図形 (四角, 円/楕円, 直線)

プロパティ: スイッチ (OFF/ON時間, インタロック有効, 押下時形状, 通常時形状), スイッチ操作 (アクション種類, 操作アドレス, ビットアクション種別), レイアウト (サイズ, 位置)

### 設定・ダウンロード

グラフィックやIoT機器のデバイス情報は、設定用PCにインストールしたリモートGP専用作画ソフトウェア (形式: RGP-Designer) (\*3) で作成・設定し、リモートGPにダウンロードします。

リモートGP RGP30 と 設定用PC (RGP Designer) を Ethernet で接続。

(\*3) RGP-Designer はフリーソフトとしてエム・システム技研のホームページからダウンロードできます。

## アプリケーション例

- 既設生産ラインに大形表示パネルを設置**  
 既設の生産ラインに大形表示パネルを追加する場合、PLCのデータをネットワーク経由でリモートGPに入力し、そのグラフィック機能によって大形パネルに表示します。PLCのラダープログラムを変更せずに済むため、生産ラインの見える化が簡単に実現します。
- 立体パーキングの操作パネル**  
 PLCとリモートGPを組合わせて立体パーキングの操作パネルを実現できます。
- タッチパネルを使った生産ラインの操作とロギング**  
 製造装置の操作パネルとしてリモートGPを使います。PLCやリモートI/Oを使ってパネルから装置の操作信号を入出力します。ロギングは現場設置形データロガーで行います。